

インマヌエル中目黒キリスト教会

2015年11月15日聖日礼拝

使徒の働き連講67

「パウロ、カイザリヤに護送」

使徒の働き23章16節-35節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き 23章 16節 - 35節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp254 ~ / 第三版の聖書はp277 ~

- 16 ところが、パウロの姉妹の子が、この待ち伏せのことを耳にし、兵營に入ってパウロにそれを知らせた。
- 17 そこでパウロは、百人隊長のひとりを呼んで、「この青年を千人隊長のところに連れて行ってください。お伝えすることがありますから」と言った。
- 18 百人隊長は、彼を連れて千人隊長のもとに行き、「囚人のパウロが私を呼んで、この青年があなたにお話しするので、あなたのところへ連れて行くように頼みました」と言った。

19 千人隊長は彼の手を取り、だれもいない所に連れて行って、「私に伝えたいこととというのは何か」と尋ねた。

20 すると彼はこう言った。「ユダヤ人たちは、パウロについてもっと詳しく調べようとしているかに見せかけて、あす、議会にパウロを連れて来てくださるよう、あなたにお願いすることを申し合わせました。

21 どうか、彼らの願いを聞き入れないでください。四十人以上の者が、パウロを殺すまでは飲み食いしない、と誓い合って、彼を待ち伏せしているのです。今、彼らは手はずを整えて、あなたの承諾を待っています。」

22 そこで千人隊長は、「このことを私に知らせたことは、だれにも漏らすな」と命じて、その青年を帰らせた。

23 そしてふたりの百人隊長を呼び、「今夜九時、カイザリヤに向けて出発できるように、歩兵二百人、騎兵七十人、

槍兵二百人を整えよ」と言いつけた。

24 また、パウロを乗せて無事に総督ペリクスのもとに送り届けるように、馬の用意もさせた。

25 そして、次のような文面の手紙を書いた。

26 「クラウデオ・ルシヤ、つつしんで総督ペリクス閣下にごあいさつ申し上げます。

27 この者が、ユダヤ人に捕らえられ、まさに殺されようとしていたとき、彼がローマ市民であることを知りましたので、

私は兵隊を率いて行って、彼を助け出しました。

28 それから、どんな理由で彼が訴えられたかを知ろうと思い、彼をユダヤ人の議会に出頭させました。

29 その結果、彼が訴えられているのは、ユダヤ人の律法に関する問題のためで、死刑や投獄に当たる罪はないことがわかりました。

30 しかし、この者に対する陰謀があるという情報を得ましたので、私はただちに彼を閣下のもとにお送りし、

訴える者たちには、閣下の前で彼のことを訴えるようにと言い渡しておきました。」

- 31 そこで兵士たちは、命じられたとおりにパウロを引き取り、夜中にアンテパトリスまで連れて行き、
- 32 翌日、騎兵たちにパウロの護送を任せて、兵營に帰った。
- 33 騎兵たちは、カイザリヤに着き、総督に手紙を手渡して、パウロを引き合わせた。

34 総督は手紙を読んでから、パウロに、
どの州の者かと尋ね、キリキヤの出である
ことを知って、

35 「あなたを訴える者が来てから、よく
聞くことにしよう」と言った。そして、
ヘロデの官邸に彼を守っておくように命
じた。

説教

使徒の働き連講 6 7

「パウロ、カイザリヤに護送」

使徒の働き 23章 16節 - 35節

竿代照夫牧師



主テキスト

「兵士たちは、命じられたとおりにパウロを引き取り、夜中にアンテパトリスまで連れて行き、騎兵たちにパウロの護送を任せて、兵営に帰った。騎兵たちは、カイザリヤに着き、総督に手紙を手渡して、パウロを引き合わせた。」

(使徒の働き 23 : 31 - 33)

主テキスト

「兵士たちは、命じられたとおりにパウロを引き取り、夜中にアンテパトリスまで連れて行き、騎兵たちにパウロの護送を任せて、兵営に帰った。騎兵たちは、カイザリヤに着き、総督に手紙を手渡して、パウロを引き合わせた。」

(使徒の働き 23 : 31 - 33)

1 . パウロの甥の進言(1 6 ~ 2 4 節)

- パウロの甥の通告：ユダヤ人によるパウロ殺害計画を千人隊長に報告
- 千人隊長の果敢な処置：急遽、パウロのカイザリヤ移送を実行
- 神の摂理の巧みさ：神の助けと摂理

2 . 千人隊長の手紙 (25 ~ 30 節)

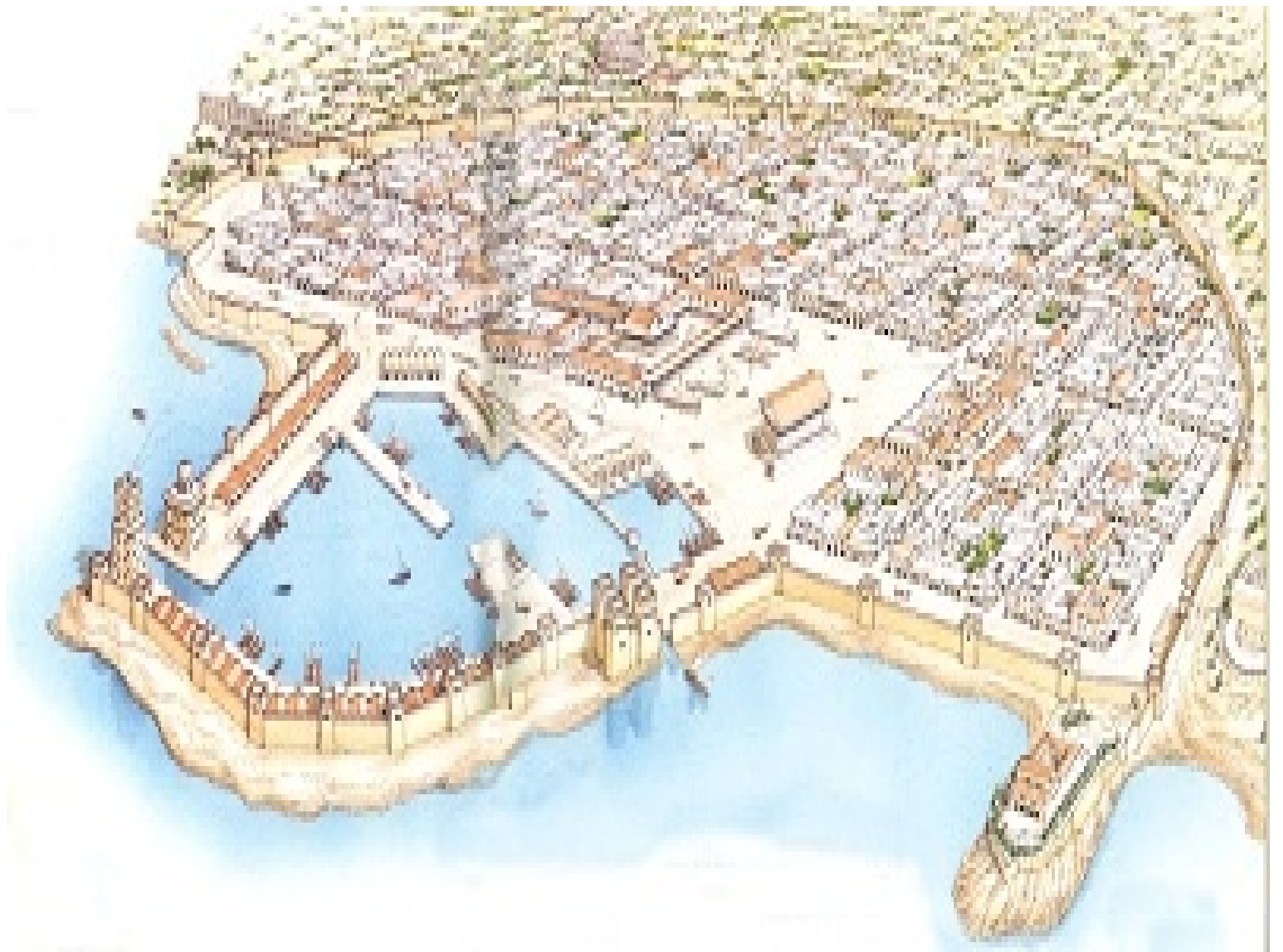
- ・ 手紙の存在と中身 : ルカの入手経路
- ・ クラウデオ・ルシヤ : クラウデオ (ローマ名) ; ルシヤ (ギリシヤ名)
- ・ ペリクス総督 : ユダヤのローマ総督 (52 - 59年)、残忍と放縦で有名
- ・ 事柄の報告 : 失敗を隠し、功績のみ記す
- ・ カイザリヤに送る理由 : パウロを暗殺から守り、適正な審問を受けさせる

3 . カイザリヤに護送される (3 1 ~ 3 5 節)

- ・ アンテパトリスへ : エルサレムから
6 0 k m弱の強行軍 (地図参照)



- カイザリヤ到着：新たな騎兵がカイザリヤに護送
- カイザリヤ：ヘロデ大王がB C 1 0年に建てた超近代的な町（絵図参照）



- ペリクス総督の対処：パウロをヘロデ官邸に留置
- パウロのカイザリヤ滞在（2年間）の意味：超多忙な20年間の働きの後の休息；弟子ルカのリサーチ期間

終わりに

私たちの人生の細部まで動かしておられる
神の導きを感謝しよう